



# 藤枝 I C Tコンソーシアム 事業説明会

令和2年6月30日（火） 13:30～15:00

## ○次 第

1. 令和元年度事業報告 事務局より報告 10分
2. 令和2年度事業計画 各事業の委託事業者より報告 各10分
  - ①人材育成事業
  - ② I C T 導入促進事業
  - ③クラウドソーシング事業
  - ④オープンイノベーションの推進について

## 藤枝ICTコンソーシアム 令和元年度 事業実績

【事業1】 ICT人材育成（実践型ICT/IT人材など育成）

【事業2】 産業競争力向上（ICT導入促進事業）

【事業3】 クラウドソーシング推進事業

【事業4】 スマートシティモデル事業（国土交通省からの受託事業）

## 目的：即戦力となる人材育成

### 実施事業

1. ICTスキル養成講座 10講座 98名受講
2. 会員企業への出張講座 2社 4講座 192名受講
3. フリーランスレディ育成講座 3講座 36名受講
4. 地域の学びに関する情報サイトの構築

# 【事業 1】 ICT人材育成事業

令和元年度事業報告

1. ICTスキル養成講座 10講座 98人受講 (会員の受講 49人) 2講座を中止

講座名	開催日	受講者数 (会員利用)
Excel講座 (基本～中級)	2019年 8月23日	10人 (4人)
Excel講座 (中級～上級)	2019年 8月29日	12人 (6人)
PowerPoint講座 (基本～中級)	2019年 9月10日	6人 (4人)
HP作成講座	2019年 8月30日	5人 (2人)
HP作成講座	2019年 9月20日	4人 (2人)
Excel講座 (中級～上級)	2019年11月12日	8人 (3人)
Excel講座 (中級)	2019年12月10日	5人 (4人)
コミュニケーション講座	2019年10月29日	8人 (4人)
Scratchプログラミング講座	2020年 1月18日	18人 (8人)
Scratchプログラミング講座	2020年 2月15日	22人 (12人)
Excel講座 (基本～中級)	2020年 2月19日	新型コロナウイルス対策で中止
Excel講座 (中級～上級)	2020年 3月 5日	
計	実施講座 10講座	98人 (49人)

### 2. 会員企業への出張講座

(会員企業の要望により、企業内研修として実施)

講座名	開催回数（開催日）	受講者数
Excel講座（初級）	3回講座(4/23, 5/14, 5/28)	33人
Excel講座（中級）	3回講座(9/12, 9/19, 9/26)	54人
PPT講座（初級）	4回講座(10/24, 10/30, 11/7, 11/14)	57人
PPT講座（中級）	2回講座(2/13, 2/20)	48人
計	4講座12回を開催	192人



# 【事業 1】 ICT人材育成事業

## 3. フリーランスレディの育成講座の開催

フリーランスとして働くために必要となるスキルが身につく講座を開催した。

- Webデザイナー育成研修

Webデザイナーを目指す女性を対象にWebデザイン個別研修を実施。

2名が受講し、クラウドソーシングの市民ランサーとして活躍

- Webライティング講座

実践的なWebデザイナー育成に向けて、7月18日、8月8日に開催。

延べ19名が受講 13名がHPへの掲載記事の作成業務に従事

- HP作成講座にてフリーランスレディを育成

8月30日・9月20日（人材育成講座）、11月18日（フリーランス専用）開催

延べ15名が受講し、10名がクラウドソーシングのランサーとして仕事を受注

# 【事業1】 ICT人材育成事業

## 4. 地域の学びを発信する「まなシェア（情報Webサイト）」の構築

### 「まなシェア」Webサイト

- ・ セミナーやイベント情報、資格取得に関する情報
- ・ 地域の情報
- ・ 会員企業の紹介 → 令和2年度も継続して実施

第1回目：西光エンジニアリング株式会社

第2回目：株式会社スターランド

第3回目：株式会社島村膳文堂

第4回目：株式会社アイエルシー

第5回目：株式会社エクノスワタナベ

第6回目：株式会社サンロフト

第7回目：株式会社藤枝MYFC

## 目的

地元中小企業の業務効率化・収益改善・ICT化等

## 実施事業

1. ICT導入に向けたコンサルティング活動
2. 各種啓発セミナーの開催

## 1. ICT導入に向けたコンサルティング活動

### ①導入支援活動実績

	区分	累積数
ICT導入実績	ICT導入社数	34
	(内クラウドソーシング活用)	(5)
企業訪問	相談社数	65
	訪問件数 (延べ)	398
支援活動実績	コンサル収入 (千円/税込) 2社	252
	ICT導入サービス数	77

# 【事業 2】 ICT導入の促進事業

令和元年度事業報告

## ・ ICT導入支援数 34の内訳 (補助金申請支援)

補助金申請支援	件数
軽減税率対策補助金申請支援	13
キャッシュレス・消費者還元事業者申請支援	26
その他 (AI導入、HP作成等)	5
合計	34※

※軽減税率対策補助金申請とキャッシュレス・消費者還元事業者申請支援両方を支援した事業者が10社あり。

## ・ ICT導入サービスの内容

導入サービス	件数
軽減税率対応レジ導入支援 (Airレジ等)	17
キャッシュレス決済導入支援 (PayPay等)	46
ICT・AI導入	
・ ソフト、サーバ等導入 7	14
・ IT最適化支援 1	
・ AI開発支援 1	
・ クラウドソーシング運用支援 5	
合計	77

## ・コンサルティング活動実績例 2社

企業名	支援内容
製造業D社	サーバ更新時のシステム構成最適化支援。 最適化により削減した費用を使い、社内IT人材育成講座を依頼。
西光エンジニアリング株式会社	・会員初のAI開発の取組を支援。 AIを搭載した乾燥機の開発に向けて全体制御部分の設計・開発を実施。来年度も実装に向けて継続支援予定。 ・本社IT機器の全体最適化を支援。 ※実施内容詳細は下記に記載

### 《西光エンジニアリング株式会社の支援内容》

#### ○乾燥機のA I化

- ・ A I 乾燥機の全体制御部分の設計、開発を実施中。  
各乾燥機の終了予定時刻を元に、待ち時間（搬送時刻－終了時刻）の合計値を最小化するように搬送用ロボットを制御するようにした。
- ・ 全体制御部分と搬送用ロボット間の疎通テスト完了。



乾燥制御室



乾燥テーブル

### ・クラウドソーシングへの発注実績・内容一覧

下記の事業について、クラウドソーシング事業と連携し業務支援を実施

企業名	発注内容
小売業	軽減税率対応レジ導入時の商品データ入力
製造業	自社ホームページに使用する商品の撮影
製造業	自社ホームページ作成
サービス業	軽減税率対応レジ導入時の商品データ入力
社団法人	ホームページ作成、保守、更新

### 2. 各種セミナーの開催 (全業種対象セミナー及び個別対応セミナー)

日付	名称	講師	参加者
6/15(土)	AIセミナー	市原俊亮氏(Pegara.Inc) 河村竜幸氏(京都イノベーション株式会社) 古谷聡美氏(株式会社Clarity)	70名
6/20(火)	キャッシュレス決済入門 セミナー	橋本泉氏(株式会社ビーフォリア) PayPay株式会社 Origami Pay株式会社	55名
10/28(月)	AIセミナー	永井浩由氏(株式会社サンロフト)	31名
2/29(土)	Pycon Mini Shizuoka	佐野典秀氏(静岡産業大学情報学部)	120名

### 〇AIセミナー 6月15日(土) 70名参加

藤枝市で初となるAIをテーマにしたセミナーを開催した。未知の領域の話であったが、AIを導入する前に、課題や解決したい問題を認識することの重要性を学ぶよい機会となり、好評であった。



市原俊亮 氏(Pegara.Inc)

河村竜幸 氏(京都イノベーション株式会社)

古谷聡美 氏(株式会社Clarity)

### ○キャッシュレス決済入門セミナー 6月20日（火） 55名参加

キャッシュレスの導入や仕組みについてのセミナーの後、PayPay等キャッシュレス事業者から各事業内容について説明があった。セミナー後、7割以上の参加者が役に立ったとの回答であった。「事業主としてどれだけプラスになるか考えさせられた」、「わかりやすい説明で疑問が解消され、導入を前向きに考えたい」などの意見もあったため、引き続き導入を支援した。



橋本泉 氏(株式会社ビーフォリア)  
PayPay株式会社  
Origami Pay株式会社

### ○AIセミナー 10月28日(月) 31名参加

A I を活用したデジタルマーケティングの手法についてセミナーを開催した。受講者からは初心者にもわかりやすい説明であったと好評であり、A I は今後不可欠なものと認識した等、関心が高かった。



永井浩由 氏(株式会社サンロフト)

### ○Pycon Mini Shizuoka 2月29日(土) 120名参加

新型コロナウイルス感染症対策のため、急遽YouTubeを活用したオンラインでの開催となったが、視聴数は1,200を超え盛況であった。対面での開催を望む声が多数ありました。



佐野典秀 氏(静岡産業大学情報学部)

# 【事業 3】 クラウドソーシング事業

令和元年度事業報告

目的 時間と場所を選択できる新たな働き方を市民に提供する

## 令和元年度の実績数

	区分	今年度累計実績	年度末目標	達成率
行動目標	仕事創出件数	234件	177件	132%
	市民ランサー数	249人	110人	200%
	訪問企業数	224件	200件	126%
	利用料収入(税抜)	3,086,964円	1,500,000円	205%
	受注金額(税抜)	13,348,792円	7,500,000円	177%

## 働き手である市民ランサーは、累計443名（3月末）

### 市民ランサーの募集活動

①個別面談会や説明会 12回 参加者数34名

地域の方が参加しやすくなるよう地域の交流センターや支所分館で説明会を開催

②各種広報活動

S N S（Facebook、Twitter 等）

ラジオ、ケーブルTV、Web広告

広報ふじえだ、ふじえ～ら、回覧板

市民ランサーへの登録をしやすくするために、昨年度まではWebサイトだけでなく、**LINE@、FAX、申込用紙**での受付を新たに開始。

## 市民ランサーの研修活動（スキルの向上を目指して）

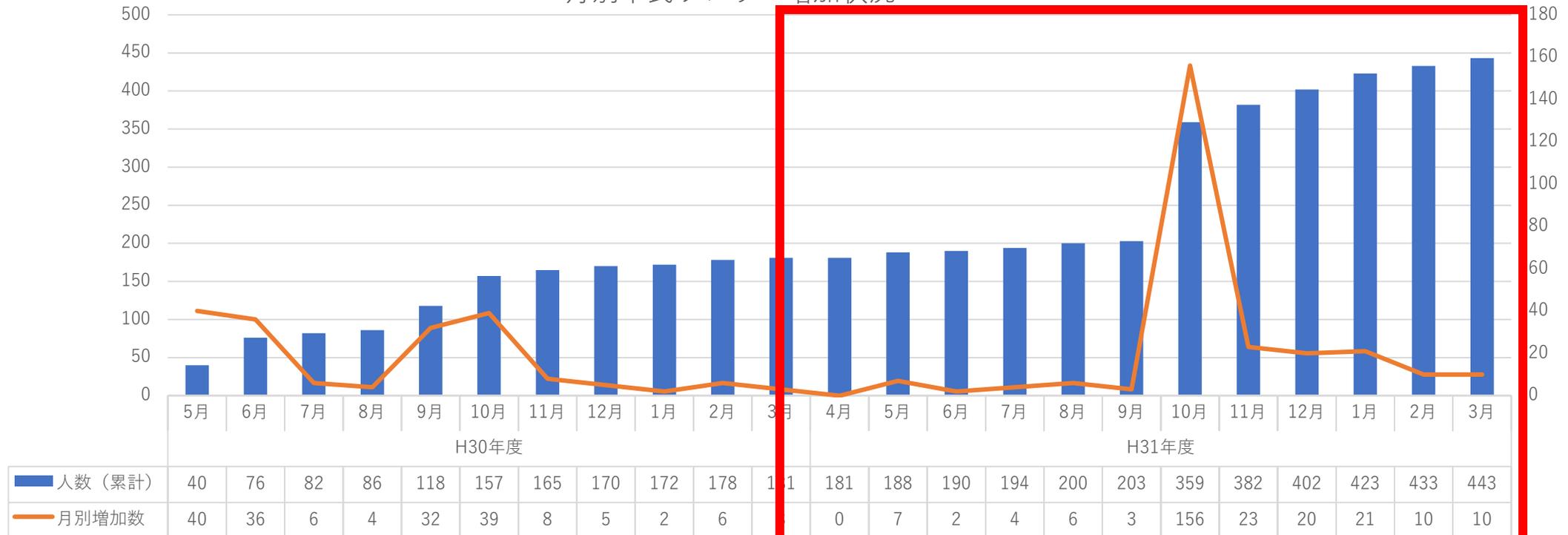
### セミナーの開催

office365研修	1	1回	3	3人
Webライティング研修	2	回	2	9人
税務セミナー	2	回	1	3人
事業研修	1	回		2人

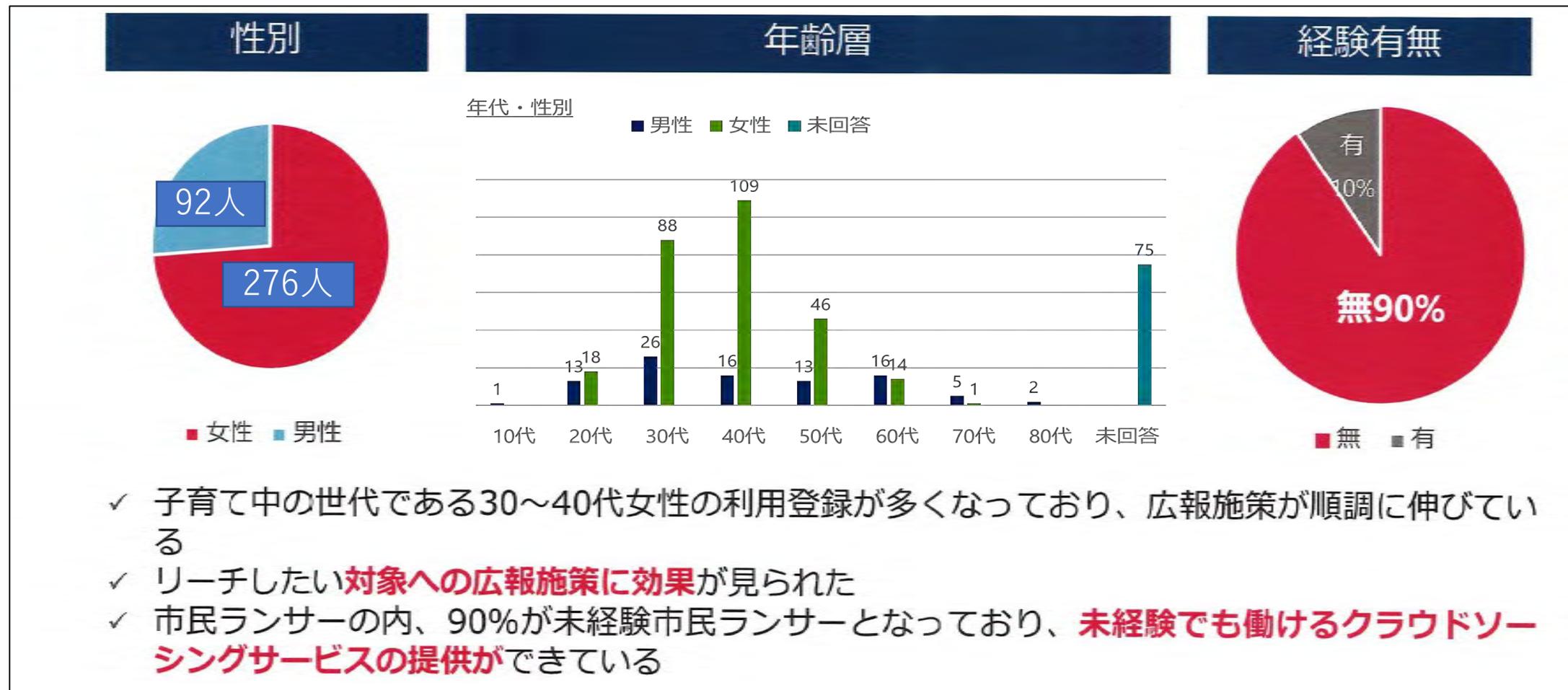
### 市民ランサー数の推移

✓ 10月には藤枝市内回覧板の回覧、ラジオCM、藤枝大祭でのチラシ配布、テレビCMの実施効果が顕著に表れ、10月以降の市民ランサー数の増加に繋がった

月別市民ランサー増加状況



### 市民ランサーの分布



安心、快適、便利な「スマート・コンパクトシティ」

産学官でICTを活用した都市空間づくりのための実証実験

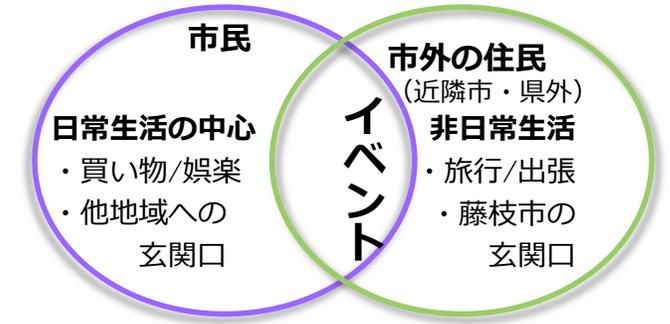
藤枝市とともにICTやデータをまちづくりに活用し、持続可能な都市づくりにつなげる、国土交通省の「スマートシティモデル事業」に、全国15のモデル都市の一つとして、県内の市町で唯一選定された。

下記の実証実験を実施

- ① 人の流れを可視化する：人流解析実証実験  
(ソフトバンク株式会社と連携)
  
- ② オンデマンド交通の実証実験 (音羽町地区)  
(モネ・テクノロジー株式会社と連携)

### ① 人流解析実証実験

※スマホ等の基地局データを基に集計  
 対象エリア：駅周辺の中心市街地  
 対象期間：イベントの開催期間



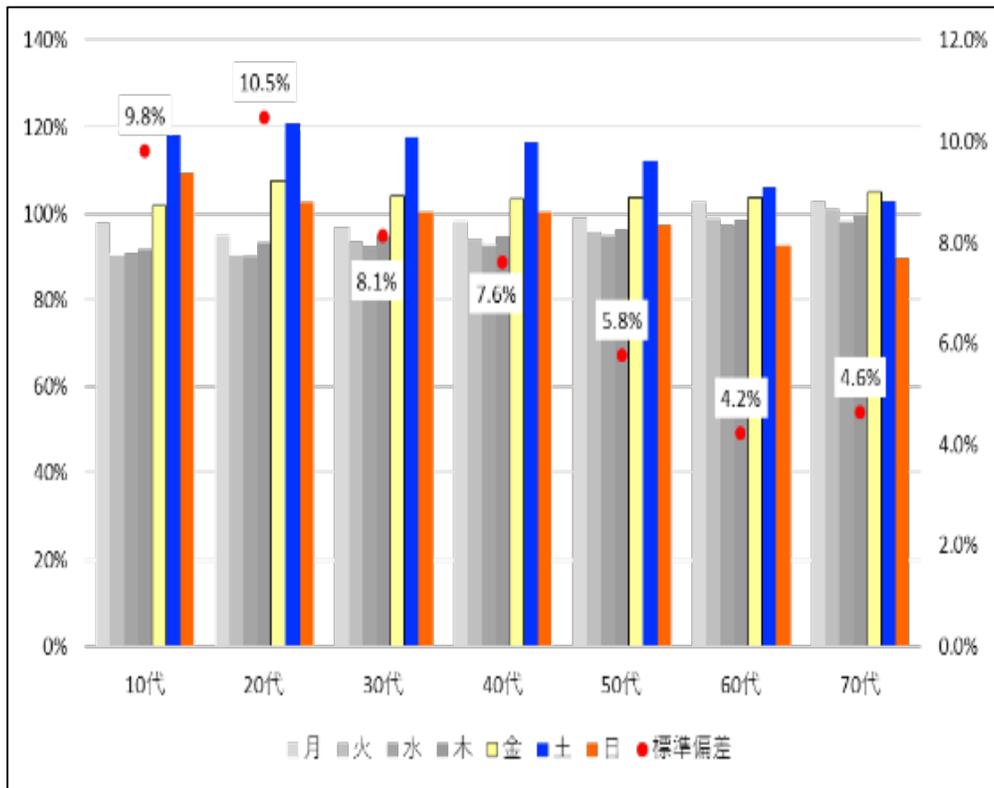
市民まつり (桜・藤・花火・もみじ)  
 夏休み・年末年始、移住・定住

期間名称	期間	対象イベント
平時(10月)	平成30年10月1日～31日	平常時
イルミ期間	平成30年11月1日～30日	イルミネーション (11月3日～)
年末年始	平成30年12月15日～平成31年1月14日	年末年始
藤まつり	平成31年4月15日～令和元年5月14日	藤まつり (4月20日～5月5日)
平時(6月)	令和元年6月1日～30日	平常時
夏休み	令和元年8月1日～31日	夏休み(花火大会、盆休み)

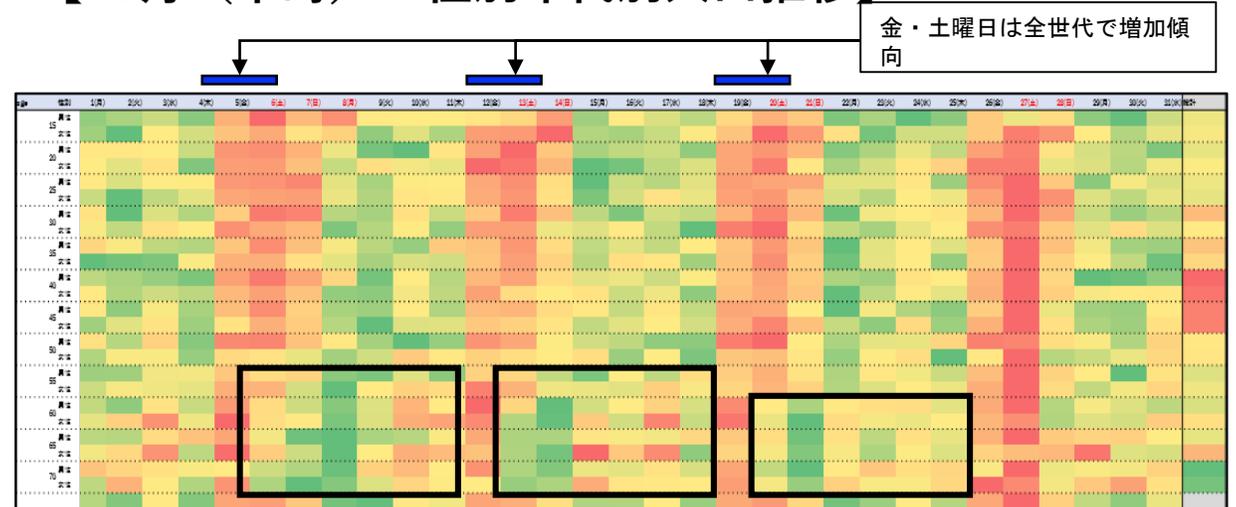
# 【事業 4】 スマートシティモデル事業

- ・土曜日はどの世代も増加。50代以降は日曜日に減少、平日（月曜・金曜）に増加。
- ・年代が上がるにつれ、曜日による流出入の増減幅が減少傾向にある。

### 【年代別週間増減率と変化幅（標準偏差）】



### 【10月（平時）の性別年代別人口推移】



金・土曜日は全世代で増加傾向

55歳～70歳の世代は日曜日に減少傾向、平日に増加

低 高  
各年代ごと、1日から31日で相対的に色付け

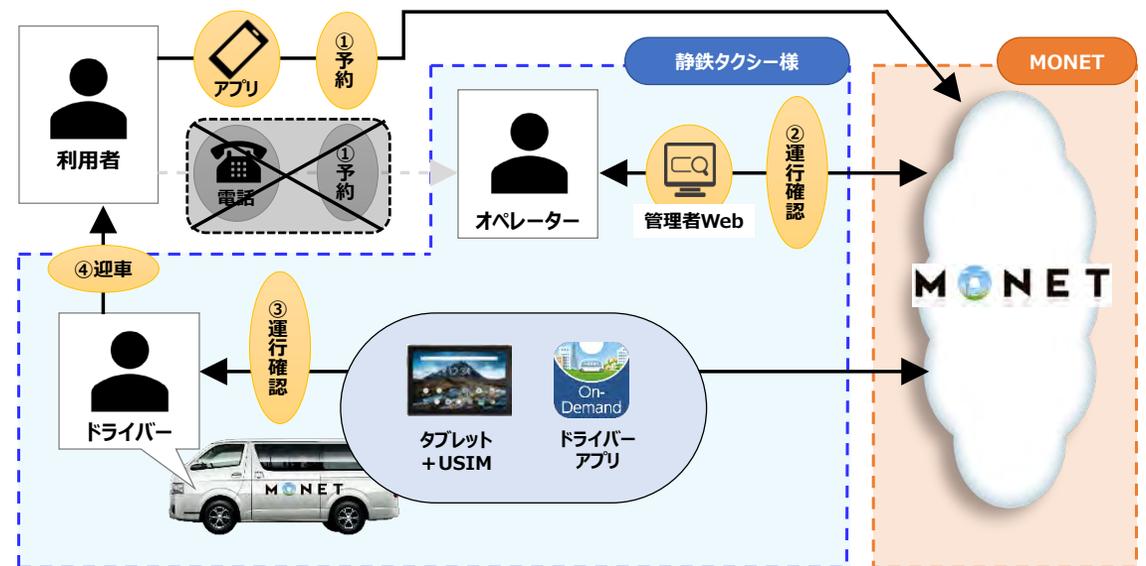
### ＜人流解析実証実験 可視化結果＞

件名	可視化結果
1 年代別による来街者傾向 (市民・市外の住民含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者は40代が最も多く、次いで30代となっている。</li> <li>・年齢が上がるにつれ、流出入が減る傾向。</li> <li>・高齢者層は平日に訪れる傾向。</li> </ul>
2 中心市街地の利用傾向 (市民・市外の住民含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期間によって利用者の増減差分は多くない。</li> <li>・女性の利用率が高い。</li> <li>・遠方の拠点でも中心市街地利用の傾向がみえる。</li> </ul>
3 イベント時の中心市街地集客状況 (市民・市外の住民含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イルミネーション期間、藤まつり期間に滞在の増加がみられる。</li> <li>・花火大会当日は駅周辺滞在の増加傾向が見えない。</li> </ul>
4 交流促進などプロモーション対象 の評価 (市民除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志太榛原エリアからの来訪者は37%で最多</li> <li>・イベント時の増減要因は藤枝市民外</li> <li>・静岡市からの来街者は11%</li> </ul>

### ② オンデマンド交通実証実験

超高齢社会における新たな公共交通の構築に向け、アプリ予約によるICTを活用した乗合交通システムの有効性を探る実験。

- 11名の方にモニター
- 令和2年2月12日（水）  
～ 2月28日（金）
- 音羽町地区（自宅）から  
市立総合病院まで



# 【事業 4】 スマートシティモデル事業

令和元年度事業報告

これまで：約40分（徒歩、乗継2回） ⇒ 実証実験：約10分（自宅から直通）



### ○利用状況

#### 実証実験期間中の利用状況（合計）

予約件数	乗客数	運行件数	乗合件数	乗合発生率
40	48	35	5	14.3%

※乗合発生率＝乗合件数／運行件数

※乗合件数は運行件数の内数

### <考察>

- ・乗合タクシーの満足度：約86%が満足
  - ・アプリ予約：約57%が使いやすい、約43%がどちらでもない  
→ アプリ操作に慣れていなくても、アプリ予約は可能  
電話予約の併用の意見があった
1. アプリ・電話・FAX等の多様な予約方法の導入が必要
  2. 業務効率化に繋げるために、アプリ予約の利用者を増やす施策